

7月28日(火) 放送朝礼

学校が再開してもうすぐ2か月になります。前期中間テストが終わり、今年度の夏休み開始である8月8日まであと10日となりました。今週には梅雨が明け、一気に暑くなることが予想されます。新型コロナウイルス感染症と熱中症に気を付けながら、健康に夏休みを迎えることができるように生活してほしいと思います。

○ 校長講話

津島のシンボルといえば、何だと思いませんか。私は、「天王川公園」と「尾張津島天王祭」と思います。天王川公園を会場に、ユネスコ無形文化遺産である「尾張津島天王祭」が行われています。例年通りであれば、先週の土日は天王祭が行われる日でした。しかし、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

ところで、天王川公園は今年、開設100周年を迎えました。1920年、大正9年6月15日に天王川公園の起工式が行われました。当初は、10年かけて整備する壮大な計画だったそうですが、主に2つの理由で、津島の財政を圧迫し、4年で事業規模を大幅に縮小しなければならませんでした。その2つの理由は、第1次世界大戦後の大不況とスペイン風邪の大流行です。現在、新型コロナウイルス感染症が大流行しています。百年前にもスペイン風邪が世界的に大流行しました。スペイン風邪とはインフルエンザウイルスによる感染症で、当時は有効なワクチンもなく、世界中で5億人が感染し、5千万人が亡くなったそうです。日本でも当時の総人口5千6百万人のうち、50万人近くの命を奪ったといわれます。

現在、大流行している新型コロナウイルス感染症はスペイン風邪と比べれば、ウイルスの特性や医療の進歩等で、まだ有効なワクチンはありませんが、亡くなる方は少ない状況にあります。しかし、高齢者や基礎疾患をもっている方々にとっては、重症化したり、最悪の場合、死に至ったりしますので油断はできません。日本では今、全国的に第2波といってもよい状況です。「人類は幾度もウイルスとの闘いを乗り越えてきた」といわれています。また、「人類が克服できたのは、唯一、天然痘のみ」ともいわれています。私たちに今できることは何でしょうか。「自分や大切な人の健康や命を守る行動をすること」と思います。新型コロナウイルス感染症を移さない、移されないために「手洗いや手指のアルコール消毒」「熱中症対策をしながらのマスクの着用」、そして「換気」の3つに努めることだと思います。油断することなく、気を緩めることなく、感染防止の3つの行動を「凡事徹底」、当たり前できるように努めてほしいと思います。

最後に学校祭について、お知らせします。今年度の学校祭は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、9月16日(水)に体育祭のみを半日で行い、文化祭は行いません。また、競技種目についても例年どおりではなく、内容や人数を制限して行います。津島市教育委員会からの文書や学校便りでもお知らせしましたが、保護者や来賓の方の参観はありません。今週から体育祭に向けた活動が始まります。例年どおりの学校祭、体育祭ではありませんが、今年度、初めて全校がいっしょにできる行事です。学校祭スローガンのもと、全校が一つになり、ぜひ思い出に残る行事になるよう取り組んでほしいと思います。



部活動における健康観察表の提出について

これまで新型コロナウイルス感染症対応の健康観察表の提出に、ご協力いただきありがとうございます。8月1日(土)より、休日・祝日に部活動で登校した場合についても、活動開始前に各顧問へ健康観察表の提出をお願いします。登校前の検温及び健康状態の確認をしてください。なお、発熱等の風邪の症状がある場合は、自宅で休養させてください。